

小学校専門科目　社会
前半（地理分野）の概要

10/5

- ・小学校社会科地理分野の概要とこの授業の内容

10/12

- ・Google Earth で見る身近な地域：iPad を用いた柏原市の空中写真の判読

10/19

- ・地理院地図で見る身近な地域の変遷：iPad を用いた柏原市の昔の空中写真の判読

10/26

- ・Google Earth で見る身近な地域の景観：iPad を用いた奈良県斑鳩町の町家と蔵の判読

11/9

- ・等高線図でみる身近な地域の地形：大阪市の地形の判読と段彩図の作成

11/16

- ・主題図でみる大阪府の人口の分布：大阪府の市町村別階級区分図の作成

11/30

- ・Google Earth で見る主題図と空中写真：iPad を用いた日本の農業の判読

・成績評価の方法

地理分野の成績は 50 点満点で評価する。歴史分野と公民分野がそれぞれ 25 点満点で、社会全体で 100 点満点になる。地理分野の成績は、授業中に行った作業の成果と宿題とから評価する。毎回授業の最後に、その授業で行った作業の成果を提出してもらう。また、次回以降、毎回宿題を課し、授業開始時に提出してもらう。原則として、1 回の作業と宿題に対して、それぞれ 10 点満点で採点して、宿題 5 回と作業 6 回の合計 110 点満点を 50 点満点に換算して、地理分野の成績とする。欠席した場合、また、出席しても作業の成果を提出しなかった場合、その回の作業の成績は 0 点になる。宿題は、提出しなかった場合は 0 点になるが、遅れて提出した場合は、減点はするものの 0 点にはしない。

宿題の用紙は web 上に pdf ファイルを掲載しておくので、欠席した場合や、宿題の用紙を失くした場合は、他人のものをコピーせずに、web ページから印刷したものを用いること。Web ページは、「山田地理研究室」というタイトルのページで、大阪教育大学のホームページから、「学部・大学院」→「学部 学校教員養成課程 社会科教育専攻」→「社会科教育講座のページ」→「山田周二」で表示される。アドレスは http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~syamada/map_syamada.html このページには宿題や授業で使用した資料を掲載する。

- ・11/9 と 11/16 には、色鉛筆（12 色）を持参すること
- 色鉛筆を忘れてペンやボールペンを使った場合は減点する